

にのへ 市議会だより

No. 12

平成 21 年 10 月 2 日 発行
 発 行 二 戸 市 議 会
 編 集 二 戸 市 議 会 だ よ り
 編 集 委 員 会
 印 刷 福 岡 プ リ ン ト 社

市議会のホームページアドレス
 市議会のメールアドレス

<http://www.city.ninohe.iwate.jp/gikai/html/index2.html>
gikai@city.ninohe.iwate.jp



主 な 内 容

6 月定例会の概要	2～4
討 論	4
一般質問	5～11
政務調査費の収支報告	11
人事案件・請願と陳情他	12

= のこった! のこった! =

9 月 5 日、第 38 回市内小中学校相撲大会が
 中央小学校で行われました。小さな力士達が
 一生懸命相撲をとりました。

6 月 9 日
 本会議
 (会期決定、議案上程、
 閉会中の委員会活動報告)
 6 月 11 日、12 日
 一般質問 (9 名)
 6 月 15 日
 本会議
 (議案審議)
 6 月 16 日、17 日
 常任委員会
 (付託案件の審査)
 6 月 19 日
 本会議
 (常任委員会報告に対す
 る質疑、討論、採決)

6 月定例会

審議
 日程

教育次長
農家については、市の広報紙で、納入者を募集しましたが、協力して頂けるのが、この「あおぞらグループ」の農家八件でありました。また、納入できる野菜等についても、安定的に納入できるものは、九品目と
いうことでございます。これは、安定的に供給して頂かないと学校給食の提供に支障が生じるため、このようになりまして。
ただし、今後、他の農家の方にも給食センターへ納入して頂けるようお願いしてまいりますし、品目も九品目以外にもお願いしてまいりたいと思います。
議案第2号 市道路線の認定について
問 豊年橋（舌崎）が、新しくできたが、今までの橋は、今後どのようになるのか伺う。
建設整備部長
旧橋は、まだ設置しておりますが、今後、撤去するということです。時期的には、県道の切替えが七月と

聞いておりますので、それ以降の撤去になると思います。
議案第4号 平成21年度二戸市一般会計補正予算（第3号）
問 市道（米内）の障害物の件は新聞報道になり、警察では市の告発を受理したということだが、今後はどういう方向に向かっていくのか伺いたい。
建設整備部副部長
通行妨害の件ですが、これは、弁護士からの指導により告発したものです。今後はについては、推定ですが、警察で調書を作成して書類送検した後、検察が起訴か



新しい豊年橋（舌崎）

不起訴かを決め、起訴の場合は裁判、判決ということになるかと思います。
問 学区調整委員会の諮問内容については、「就学校変更に係る許可基準」と「小中学校の通学区区域のあり方」となっているが、通学区区域については、主に中学校の通学区区域の諮問になるのか。
教育長
諮問内容については、今後、教育委員会にも諮り、具体的に検討することにしておりますが、小学校の場合ですと学区が競合しているところを諮問したいと考えております。また、就学校の変更許可基準については、クラブ活動等の扱いを基準の中でどう表現していくのかを諮問したいと思います。
問 仁左平中学校の統合問題については、平成十九年から、仁左平中の校舎が古い、小学校との併設校であるという理由で、教育委員会では、統合の話しを地域に持って行ったが、今後は

どのように進めるのか。
教育長
仁左平中学校校舎については、地震等の心配や市内で唯一の小中併設校であることを考慮して、統合案を提示しましたが、強制などはしておりません。
PTAの皆さんにも統合の件については、慎重に話し合いを進めて頂いていると聞いております。話し合いの結論は、まだ受け取っておりませんが、地元の主体性を重んじて進めていきたいと思います。
問 浄法寺総合支所の一面を利用して瀬戸内寂聴記念館をつくったが、支所を全面活用して、もつと記念館を拡大した方が良いのではないか。また、今東光師の遺品が一緒にあれば、もつと観光客を呼べるのではないか。
総合支所長
総合支所の業務もありま
すので、全面活用は無理か
と思います。
副市長
今東光先生の遺品につい



福田繁雄デザイン館

ては、市に寄贈して頂ければと思っておりますが、急がずにじっくり交渉してまいりたいと思います。
問 故福田繁雄氏の遺品を頂くにあたり、何か条件はあったのか。また、遺品は全部頂くことになったのか。
市民協働部長
遺品は、一部の書籍を除いてほとんど頂きました。条件的には、金額的なものは全くありませんが、他の美術館等から借入れの申し出があった時は、貸出ししてあげて下さいと家族からお話しがありました。

6月定例会

一般会計予算は五億六百五十五万五千円を増額

百五十六億五千六百七十七万円に

平成二十一年第二回定例会は、六月九日に招集され、会期を六月十九日までと決めた後、条例案件一件、議決案件二件、補正予算案四件、報告案件六件その他が市長から提案され、審議の結果、全議案とも原案どおり可決されました。



9月9日、市内似鳥で二戸市身体障がい者協会事務所開所式が行われました。

主な審議内容

紙面の都合により、質疑の内容は主なものについて掲載しています。詳しい内容は、市役所情報公開コーナー、市立図書館・浄法寺カシオペアセンターに会議録を備えてありますのでご利用ください。

議案第1号 二戸市立学校給食センター設置等に関する条例の一部を改正する条例

例

問 新学校給食センターの特徴である地産地消については、市内で八件の農家が九品目の野菜等を納入することになっている。なぜ、八件の農家だけになったのか。また、ハウレンソウとか小松菜とか市内で生産される品目が、九品目の中に入っていないが、地産地消として不安は無いのか。

議案番号	提 出 議 案	結 果
議案第1号	二戸市立学校給食センター設置等に関する条例の一部を改正する条例	賛成多数
議案第2号	市道路線の認定について	全員賛成
議案第3号	市道路線の変更について	全員賛成
議案第4号	平成21年度二戸市一般会計補正予算（第3号）	全員賛成
議案第5号	平成21年度二戸市簡易水道事業特別会計補正予算（第2号）	全員賛成
議案第6号	平成21年度二戸市後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）	賛成多数
議案第7号	平成21年度二戸市水道事業会計補正予算（第2号）	全員賛成
諮問第1号	人権擁護委員候補者の推薦について	同 意
諮問第2号	人権擁護委員候補者の推薦について	同 意
報告第1号	二戸地区土地開発公社の経営状況について	報 告
報告第2号	二戸市ふるさと振興株式会社の経営状況について	報 告
報告第3号	二戸市一般会計繰越明許費の報告について	報 告
報告第4号	二戸市下水道事業特別会計繰越明許費の報告について	報 告
報告第5号	二戸市土地区画整理事業特別会計繰越明許費の報告について	報 告
報告第6号	二戸市一般会計継続費の報告について	報 告

一般質問	
通告議員名	質 問 項 目
小野寺 仁 美	成年後見制度の体制づくりについて
國 分 敏 彦	①福岡中学校新築について ②ビックチャンスキャンペーンについて
小笠原 清 晃	教育の基本と学校統合について
田 中 勝 二	①耕作放棄地の農業振興区域除外について ②新規農業者の農地所有10アールでの取得について ③新規就農者に対する支援について ④次期市政の担当に係るご所見について
米 田 誠	①成年後見制度について ②環境保護促進の取り組みについて ③高齢者福祉について ④聴覚検診の実施について
西 野 省 史	①九戸城の整備について ②消雪対策について
田 口 一 男	①地域医療の充実について ②公共施設の統廃合後のあり方について
及 川 正 信	金田一温泉の現状と振興策について ・金田一温泉の現状について ・これまでの振興取組みについて ・今後の振興策について
畠 中 泰 子	①雇用創出・暮らしを守る対策について ②未来を創る子ども達を大切に育む行政

問 二戸の特産「漆」について、日光東照宮から今後何年間分かの漆の申し込みがあったということで、将来の見通しは明るいと思われるが、経営的にはどういう状況なのか。

総合支所長 日光から六年間で四トンの注文を受けて、供給しております。漆の単価については、日光側と交渉してこれまでの単価より大幅に改善されております。

また、今後の供給についても、日光の他の施設や京都のほうでも修復が必要な状況であり、明るい見通しであると思います。

問 地域における自主防災組織の育成については、今後どんどん進めていく必要があると思うが、二戸市では町内会等がどのくらいあるのか。また、自主防災組織をつくれば舟沢自主防災組織のように防災用備品等を整備していかなければならないと思うがどのように考えるか。

総務部長 町内会等の数は、百二十六ほどだと記憶しております。また、備品の整備につきましては、コミュニティ助成は県の認定数も少ないので、市の自主防災組織の設立、訓練等に対する補助金制度がありますので、こちらを利用して頂きたいと考えております。

議案第6号 平成21年度二戸市後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）

問 平成二十年度の未納者は、四十一人だが、この方々はどのような状況なのか。経済的困窮のために払えない方々なのか。

総務部長 出納閉鎖から日にちが経っていませんので、まだ確認できておりませんが、生活困窮者と思われる方が二十四人、経営不振が二人、また、負担可能と思われる方が六人、その他で納付意欲欠如等が九人となっております。

討論

私はこういう理由で賛成・反対です

小野寺仁美議員

成年後見制度の体制づくりについて

社会には様々な契約が溢れている。高齢や知的、精神等の障がいのために判断能力が低下することによって預金や財産等の管理ができなくなり、本人にとって必要なサービスが受けられず、また本人の望まない契約をしてしまう危険が多々ある。このような問題から自分の身を守る制度が成年後見人制度である。

その事例として、障がいの子どもと認知症の母親の二人暮らしの世帯に、第三者が身の回りを世話してあげますと言って、この親子の預金を引き出したというケースがある。財産管理をしてくれる後見人制度を利用すれば防げたと思われる。今後このようなケースは、さらに増えると思われるが、現状の行政ではどう

討論

私はこういう理由で賛成・反対です

田口一男 議員

議案第1号 二戸市立学校給食センター設置等に関する条例の一部を改正する条例

反対

旧両学校給食センターの利活用と土地評価の対応や専門職として採用した職員の職種外配置は業務の効率からも行政の無駄が多い。オール電化施設でありながら自家発電はなく、業者の大型バッテリー対応というが緊急訓練や緊急時の給食確保などの非常時対応に不安がある。地産地消の体制拡大を目指すといいながら、大規模な学校給食の食材を求めるあまり、これまでの地元食材を減らす結果になった等から反対する。

議案第3号 市道路線の変更について

賛成

鷹場 美千雄 議員

この道路部分については、国道から県道、そして市道という変遷を経ている。そしてまた、その延長線上には、まさに地域の生命線とも言える青岩橋がある。この青岩橋も含めて、やはり北の玄関口の地域であるということ、道路管理者である行政がきちんと管理して、地域の住民や広く市民全般に共用されるべきである。そういう内容を考え、今後とも鋭意管理されていくことをお願いして賛成とする。

議案第4号 二戸市一般会計補正予算（第3号）

賛成

畠中 泰子 議員

本予算をさまざまな観点から考えて賛成するが、個々の予算を見たときに問題を抱えている。

例えば、学区調整委員会の諮問内容についても教育委員会の基本的な姿勢が大

にもできない状況である。障がい者の方々が安心して生活していくには、施設入所等将来にわたって多額の費用を要することになる。その財産を守る必要があると思う。全国的には親族関係の不調や経済的理由から後見人を確保できない場合は、弁護士・司法書士等専門職の方々がボランティア的にやられている事例が多くある。しかし、個人後見人は限度がある。したがって、NPO法人等による体制づくりが必要と思われる。これは、人的、物的体制の確保ができること、障がいの者の受任期間が長いため個人は限界があること、複数の目で不正行為が防止できるなどの特徴がある。二戸地区においてもぜひこの制度を立ち上げてほしいと思うが市長の見解を伺う。

市長 県内の状況を見ますとNPO法人が一つありますし、あとは、北上市、遠野市、岩泉町の社会福祉協

議案第3号 市道路線の変更について

賛成

鷹場 美千雄 議員

この道路部分については、国道から県道、そして市道という変遷を経ている。そしてまた、その延長線上には、まさに地域の生命線とも言える青岩橋がある。この青岩橋も含めて、やはり北の玄関口の地域であるということ、道路管理者である行政がきちんと管理して、地域の住民や広く市民全般に共用されるべきである。そういう内容を考え、今後とも鋭意管理されていくことをお願いして賛成とする。

議案第4号 二戸市一般会計補正予算（第3号）

賛成

畠中 泰子 議員

本予算をさまざまな観点から考えて賛成するが、個々の予算を見たときに問題を抱えている。

例えば、学区調整委員会の諮問内容についても教育委員会の基本的な姿勢が大

福岡中学校新築について

國分敏彦 議員

三月議会で質問した福岡中学校新築について、六月議会ではある程度の耐震診断結果が出るということでしたので伺う。

①校舎別にIS値・CTU・SD値の結果を報告頂きたい。（IS値は構造耐震指標で0.3以下が危険、CTU・SD値は保有水平耐力）

②市長が、プライマリー・

会で、この成年後見人事業を行っていきます。私も社会福祉協議会が、この事業を行うのも一つの手ではないかと思っています。

しかし、今、カシオペア権利擁護等事業推進委員会でもいろいろと議論されておりますので、直ちに方針を絞らずに十分考えたうえで、結論を絞っていけば良いと思います。

変あいまい不十分である。さらに消防署用地の土地取得についても、広域の中で共通認識も無いままに進められた経緯があるので、反省を求める。

しかし、その一方で、福岡中学校校舎にかかわる検討委員会の設置予算が計上されており、一刻も早く耐震補強なり改築が望まれる。また、その他小規模福祉施設でのスプリンクラー設置等の住民の安全・安心にかかわる重大な予算が計上されており、そのことを評価して賛成とする。



学区調整委員会に諮問してまいりたいと思います。

④予算配分は、基本的に基礎配分と児童生徒数や学級数を考慮して配分しております。パソコンについても古いものは順次更新に努めてきております。

耕作放棄地の農業振興区域除外について

耕作放棄地の農業振興区域除外について、これは、ちまたでは適用除外と言われているが、二戸市では昨年八月より田、畑地等耕作放棄地の集積を行ったと聞いている。調査によりどれ位の面積が除外されたか、回復できる面積はどの位かを伺う。

また、今後も耕作放棄地が増えてくると思われるが、農地の利用集積等、二戸市の農業振興を図る上で具体的な計画があるのか。



議員 田中 勝二

市長

市農業委員会で、畑地を中心に耕作放棄地の調査をした結果、約百六十八ヘクタールの畑地が耕作放棄地と認められました。このうち、人力・農業用機械等で直ちに耕作可能な土地は、約五十九ヘクタールと判断しています。また、具体的な方策としては、集落の中で個人で営農できなくなった場合、その方に代わって集落全体で責任を持つて営農できる体制をつくるということが挙げられます。さらに、県営畑総事業等で水・道路が整備されてきますので、付近の耕作放棄地を農地に戻して、面積拡大を図るなど収益に繋げていく方向で考えております。

新規農業者の農地所有10アールでの取得について

農地法第三条では、農地五十アールの所有あるいは土地を借りて五十アールになれば農地が買えるが、県内の四つ、五つの市町村では、特区で十アールの所有

があれば買えるようにした所がある。当市でも新規農業者を増やしていくためにも、特に農業振興のためにも推し進めていくべきと思うが市長の考えを伺う。

市長

この件は、今年の二月に農業委員会から要望が出されておまして、私も下限面積は緩和すべきだと思えます。今後は、そういう取り組みも進めたいと思います。

新規就農者に対する支援について

二戸市では、新規就農者にどのような支援をしているのか。新規就農者は市内に何人位いるのか伺う。

また、新規就農者に対して、どのような説明、又は周知をしているのか伺う。

市長

市の支援事業の内容は、最長三年間にわたり就農希望者に奨励金を支給し、受け入れ農家に支援金を支給するものです。

また、新規就農者の実績ですが、十九年は八人

二十年は九人となっております。周知については、農協・県や市のホームページ・ポスター・パンフレット・情報誌等を利用しております。

次期市政の担当に係るご所見について

合併に伴い新市計画を策定したわけだが、前期後期計画を最後までまっとうする考えがあるのかを伺う。

市長

来年二十二年度は、前期計画の最終年度であり、同時に二十三年度から始まる後期計画策定という大事な年になりますので、やはり、新しい時代感覚、強い信念を持った新しいリーダーが必要になると思います。私は、この際、1月をもって身を引きたいと考えております。そして、新しいリーダーのもと後期計画をつくり、新たな二戸市を創造するため頑張って頂きたいと思います。



議員 米田 誠

成年後見制度について

①成年後見制度の市の取り組みの状況と今後の課題は何か。

②後見制度の育成についての考え方を示してほしい。

③支援センターを設置する考えはあるのか。

市長

①成年後見制度の啓発については、広報紙・ホームページの掲載や外部支援専門員・民生委員などを対象に研修会を行っております。課題としては、第三者後見人の確保が大切であり、たとえば社会福祉協議会などが事業を行うことも考えられると思います。

②二戸市では後見人の養成研修は行っておりませんが、岩手県では平成十八年度から実施しておりますので市でも参加を勧めております。

③公的支援センターの設置

バランスを堅実に守ってきたことに對し、多くの市民が高い評価を与えていると思う。しかし、県北の中心校である福岡中学校の現状をみると、プライマリー・バランスを崩してでも、早期に福岡中学校を新築しなければならぬと考えるが、設置者としての考えを伺う。

③市内小中学校の今後を考えると、太陽光等エコが基本だと思う。市内小中学校の校庭の「芝生化」「太陽光」など、今後の取り組みも必要と思うが見解を伺う。

市長

①福岡中学校は、大きく四つに分けられ、普通校舎(鉄筋コンクリート三階建て)はIS値0.47、CTU・SD値0.59で、特別校舎(鉄筋コンクリート三階建て)はIS値0.47、CTU・SD値0.47で、管理特別教室等(鉄筋コンクリート四階建て)はIS値0.28、CTU・SD値0.30で、屋内運動場(鉄骨)はIS値0.16、

Q値0.50です。

今回の耐震診断結果や耐力度調査結果に基づき、建築の専門家を入れた検討委員会を早急に立ち上げ、どのような対応をすればよいかをできるだけ早い機会に結論を出したいと思います。

は、この機会を逃がしてはならないと思う。秋から冬にかけての第二弾が必要だと思っている。二戸市としてもさらに補助する必要があると考えるが市長の見解を伺う。

市長

今後、キャンペーンが継続できるよう商工会を初めとした関係者と相談し、連携を図って支援してまいりたいと考えます。



議員 小笠原清晃

教育の基本と学校統合について

今日の少子高齢化の中で、安全・安心な生活ができることが保障される社会の構築が絶対条件である。子どもが少なくても、しっかりとした教育環境、教育現場が必要であり、人生の中で誰もが通る高齢者世代には、安心して老後を暮らせる福祉環境・福祉現場が必要である。このような基本

的考えから、緊急な対策が必要である学校統合関連の質問をする。

①二戸市の教育環境と教育現場は、どうあればよいと考えているのか。

②学校統合の計画はあるのか。あるとすれば具体的に、そして決定に至る経過は。

③上斗米中学校、仁左平中学校、御返地中学校のそれぞれ具体的な統合予定はあるのか。あるとすれば、地域とのコンセンサスが取れているのか。

④各学校の予算配分は公平配分されているのか。特にパソコン関連について。

教育長

①子ども達の将来を見据えた大局的な見地に立ちながら教育効果を高めることに視点を置いた議論を深め、適正規模、適正配置による望ましい教育環境をつくってまいりたいと考えます。

②現在のところ、学校統合計画というものはありませんが、中学校の適正配置の基本的な考え方は平成八年の学区調整委員会の答申を

基本として考えております。その答申の中では、福岡中学校は現状のままとし、仁左平中学校と金田一中学校が統合して一校となり、御返地中学校と上斗米中学校については、統合調整には課題が多いので当面現状のままとするという内容でした。

③仁左平中学校については、市内でただ一つの小中併設校であり、隣接の金田一中学校との統合を目指して、平成十九年からPTA・地区住民等と話し合いを始めており、コンセンサスを得るよう努力しております。

上斗米中学校は、今年度入学予定生徒の多くが学区外の中学校へ入学したことから、急激な生徒減となり、統合について市教育委員会協議会で協議し、上斗米中学校・二戸西小学校の保護者等と話し合いを始めております。

御返地中学校については、何も働きかけはしておりませんが、今後設置する

て **地域医療の充実について**

県立病院から地域医療センター、さらに無床化へと縮小される中、市は二戸地域の圏域基幹病院に位置づけられている。県立二戸病



議員 田口一男



斗米橋の歩道（堀野）

ませんし、構造計算をやり直さなくてはなりません。その為、警察との協議や地元の方々との相談しながら、今後の可能性と構造的な問題解決に向けて動き出したいと思います。

地域医療を守る取り組みとしても、医師確保等の問題について、必ず二戸病院長に連絡を取り、ご指導を頂きながら県へ要望しております。

組織的には、二戸地域県立病院運営協議会があり、県議員、市町村長、保健所長、医師会長、福祉協議会等色々な方が集まり、県立病院の課題や意見交換をしております。また、もう一つ二戸圏域地域医療連携会議というのもあり、病院関係者、歯科医師会、首長達が集まり、意見交換をしております。

また、市立診療所と福祉機関との連携の窓口を密にするよう行政は対応しているのか。

市 長

院の医師の意見や実態など把握し、地域医療についての関わりや問題提起など交流の機会を設けているのか。地域の医療を守る県立二戸病院と連携し、更なる取り組みの計画があるのか。

公共施設の統廃合後のあり方について

利便性や効率化の追求で合併による統廃合が相次いでいる中で、長期にわたる施設放置は廃墟化・野ざらし状態へと繋がりが、いき着く先は限界地域の拡大にまします拍車をかけることになる。公共施設の統廃合により廃止される施設については、総合的な再利用の見地から同時期に利用の方向

公共施設の統廃合後のあり方について



金田一診療所

診療所については、高齢者医療のみならず、総合医、かかりつけ医の役を担っていると思いますので、そういうことで位置づけるべきだと考えます。

金田一温泉の現状と振興策について

金田一温泉は歴史が古く多くの湯治客や南部藩の人達に親しまれてきている。しかし、利用客の推移を見ると入湯客は、平成十年が約二万人だったものが、平



議員 及川正信

を示した構想なり計画を予算措置も含め検討されるべきであるが、そのような対策など方針があるのか。

市 長

公共施設の統廃合で特に学校については、空きになったらすぐに別な用途に使うようにすべきというお話ですが、できるだけ有効活用し、地元の要望も聞きながら検討したいと思えます。活用方法としては、産業の振興、地域の諸活動の場などさまざまな選択肢があります。よりよい方向を探ってまいりたいと思います。

成十九年には半分の一万一人になり、日帰り客は約十一万七千人だったのが、約十萬三千人と一萬四千人もの減となっている。ホテルは次から次へと売りに出され、今や壊滅状態にある。

①市長は、前述した金田一温泉の現状をどのように見ているのか伺う。

②二戸市開発計画に示されている新たな温度の高い源泉のボーリングに取り組みべきと思うが考えを伺う。

③金田一温泉活性化プランを作成することが、新総合計画に策定されているが、どうなっているのかを伺う。

④私は、金田一温泉の振興は、温度の高い源泉を確保すること、周辺の山々を花で埋め尽くすぐらいの環境美化を進めることに今もってこだわっている。それらの環境整備がされてこそ、来客が多くなる。市長の見解を問う。

⑤市長は、金田一温泉をどのように位置づけ、活性化のために今後どのような振

は、もう少し状況を見ながらどういう体制がいいのか検討していきたいと思います。

環境保護促進の取り組みについて

環境保護促進の取り組みの状況について示してほしい。

市 長

市では、環境基本計画を作成しており、地球温暖化対策へ積極的な取り組みをしております。具体的には、レジ袋を初めとする容器包装廃棄物の削減の推進、マイバック持参運動等がありますし、市役所でも全庁を挙げてマイはし運動、ノーカーデーに取り組んでおります。

高齢者福祉について

虐待の通報や相談の実態について示してほしい。

市 長

通報や相談の件数は、平成十九年度七件、二十年度六件です。これは、虐待になりそうだという相談も含めての件数です。中身としては、介護放棄や虐待して

しまったとか、精神的に追い込まれているとか色々あります。

これらの相談については、介護支援事業所や地域活動支援センターが、相談支援窓口になっております。

聴覚検診の実施について

聴覚検診を実施すべきと考え。その見解について示してほしい。

市 長

市では、これまでにがん予防や糖尿病予防、循環器疾患予防に重点を置いて検診してまいりました。聴覚検診を実施するかは、もう少しばら検診させていたいただきたいと思います。



議員 西野省史

九戸城の整備について

今日、戦国武将が女性に人気があり、女性が戦国武将を好むのは義を重んじ、気骨と信念を持つて生きた

からである。そのような歴史好きの女性を「歴女」と言うそうである。そして、その歴女達が男性顔負けの行動力で、史跡のゆかりの地巡りに出かけているとのことである。

また、国でも各地域の城下町等のまちづくりの支援制度を二十年十一月から施行しており、この制度を活用して九戸城、天台寺関連の一体的な保存整備をすることについて伺う。この制度で、二戸独自の価値観をさらに磨き上げ、二千十五年一戸町御所野遺跡が世界遺産登録された場合、大挙押し寄せた観光客が、絶対二戸市を素通りしないためにも九戸城・天台寺の整備促進が必要であると思うが、市長の考えを伺う。さらに、戦国時代最後の落城をPRすることはどう思うか。また、桜の木が病気になるっているが、葉の散布と剪定をして元気な桜を咲かせるべきと考えるが、どのように考えているのか伺う。

市 長

歴史まちづくり法による整備は、金沢や岐阜で指定されておりますが、これは、全国的にも著名であり、かなり町並みが残っております。九戸城は、それほど残っているとは思えませんが、史跡の拡張も周辺住宅があるのだから難しいと思われま

しかし、この法律でなくても文化財、史跡として補助制度を活用して整備していききたいと思います。

天台寺周辺もこの法律の適用は難しいと思います。また、滴生舎周辺を案内板等で整備していききたいと思います。

教育長

戦国時代最後の落城についてのPRですが、九戸城のパネルレットの更新の際には、もっとインパクトのある書き方をしていきたいと思

また、桜の木の病気にについては、地方振興局や林業試験場へ相談しておりますが、良い解決策が無く、今

後はテングス病に重点的に取り組んで木の勢いをつけたいと考えております。



国指定史跡 九戸城跡

消雪対策について

冬になると橋の歩道に雪が寄せられ圧雪が凍って歩行者が転倒しないかと心配である。特に歩行者にとって危険な橋は斗米橋であり、斗米橋の歩道の確保について伺う。

市 長

斗米橋の歩道幅員は0.8メートルですが、人がすれ違うのには、1.5メートル必要と言われております。しかし、横に広げるということは簡単ではなく、車道幅を狭めなくてはなり



で行政支援が遅れていると
思う。
子ども達の福祉・教育分
野での大きな政策の転換
で、子どもの成長を応援す
る行政にするべきと考える
が、見解を伺う。
市 長
市でも妊婦健診の拡充、
幼児健診、発達支援センタ
ー設置、父子手当の支給等
も始めており、できるだけ
支援をしたいと考えており
ます。
教育長
ここ三年間では、学校配
分予算も増やしており、予
算面でも配慮しているところ
です。また、施設整備や
人的配置、ボランティアか
らの応援についても進めて
まいりたいと考えておりま
す。

◆◆平成 2 0 年度政務調査費収支報告◆◆

政務調査費は、議員の市政に対する調査研究のために必要な経費の一部として、議員一人当たり
月 1 万円（年額 1 2 万円）が交付されます。昨年度の内容は次の表のとおりです。なお、西野省史
議員からは、交付申請がありませんでした。

平成 2 0 年度 政務調査費収支報告一覧

（単位：円）

議員名	交付決定額	支出額	残 金	主な支出事由
田 村 隆 博	120,000	79,406	40,594	調査旅費ほか
小野寺 仁 美	120,000	120,000	0	事務所費、研究・研修費ほか
小笠原 清 晃	120,000	54,570	65,430	資料作成費ほか
滝 沢 正 一	120,000	120,000	0	調査旅費、資料購入費
新 畑 鉄 男	120,000	99,966	20,034	調査旅費
鷹 場 美千雄	120,000	120,000	0	広報料ほか
田 口 一 男	120,000	111,050	8,950	資料購入費、資料作成費ほか
米 田 誠	120,000	90,776	29,224	調査旅費、資料作成費ほか
田 代 博 之	120,000	97,709	22,291	調査旅費、資料購入費ほか
菅 原 恒 雄	120,000	120,000	0	調査旅費、資料購入費ほか
國 分 敏 彦	120,000	120,000	0	調査旅費、資料購入費ほか
岩 崎 敬 郎	120,000	120,000	0	広報料、資料購入費ほか
佐 藤 利 男	120,000	99,966	20,034	調査旅費
大 沢 孫 吉	120,000	29,020	90,980	資料購入費ほか
畠 中 泰 子	120,000	120,000	0	資料購入費、資料作成費ほか
佐 藤 純	120,000	109,978	10,022	調査旅費、広報料ほか
田 中 勝 二	120,000	120,000	0	資料購入費、事務所費ほか
佐 藤 正 倫	120,000	66,152	53,848	広報料、資料購入費ほか
田 口 一	120,000	120,000	0	広報料、資料購入費ほか
佐 藤 文 勇	120,000	105,441	14,559	調査旅費ほか
山 本 敏 男	120,000	117,966	2,034	調査旅費、資料購入費
及 川 正 信	120,000	120,000	0	事務所費、資料購入費ほか
鈴 木 忠 幸	120,000	77,210	42,790	広報料、資料作成費ほか



金田一温泉周辺

興策に取り組むのか伺う。

市 長
①金田一温泉の現状につい
ては、ご指摘のとおり、非
常に厳しい状況になってき
ており、宿泊客が激減して
いるのが、温泉の活力を奪
うことになっていると思い
ます。
②平成元年と二年に掘った
ばかりですし、今後ボーリ
ングをするで一億円はかか
ると思います。熱いお湯が
出れば良いのですが、本当
に出るのか、一旦出てもす
ぐ湯量が減ったり、温度が
下がったりすることがあり
、リスクが大きいと思わ
れます。その為、今まで踏

み出すことができなかった
という状況です。
③総合計画に金田一温泉の
プランの作成がありまし
て、昨年、一昨年と職員が
旅館を一件一件歩いてお話
しを聞いております。トイ
レや玄関の改修などについ
ても検討して頂いていると
ころです。
④環境整備について、温泉
周辺は、良い自然ではあり
ますが、際立ってすごいと
いうことではなく、その中
で何を出していくのかは非
常に難しいと思います。座
敷わらしの物語とりんご、
ブルーベリー、あゆ等の食
材を合わせて活用していけ
ば良いのではないかと考え
ます。
⑤金田一温泉がよみがえる
には、まず宿泊施設のレベ
ルを引き上げることが核に
して、環境の整備、市内の
観光や大会の際にはぜひ宿
泊していただくように心が
けてはどうかと思います。

雇用創出・暮らしを守る
対策について



議員 畠中泰子

国の地域活性化・経済危
機対策臨時交付金事業に関
して伺う。
①この交付金は、ソフト事
業などに自由に使えるもの
であり、生活支援に振り向
けるべきではないか。
②建設業は、極めて厳しい
状況だが、市の工事発注・
施工に当たっては、分離分
割発注など小規模事業者
に配慮し、地域経済への波及
を重視すべきではないか。
③住宅リフォーム助成事業
について、住宅環境の向上、
関連産業や商業の活性化が
期待できるので導入すべき
ではないか。
④火災報知器の設置につい
て、高齢者や障害者世帯へ
の購入助成を導入すべきで
はないか。
⑤緊急雇用創出事業、基金
事業は、直接雇用も可能で

あり、さきの緊急対策によ
る市内の学校支援員・補助
員の配置も効果が上がって
いる。今後もこれを更新し、
必要なものは、市独自の事
業とする必要があるのでは
ないか。
⑥国民健康保険でも資格証
明書の発行が増えている。
保険証の取り上げは中止す
べきと考えるが見解を伺
う。

市 長
①この交付金は、経済危機
対策との関連性、目的を明
確にしなければならず、少
し制約があります。中身に
ついては、まだ検討中です
ので、今後臨時議会でご審
議頂きたいと思います。
②これまでの発注状況を見
ても、わざわざ分離分割発
注するまでもなく、かなり
小さな事業をつくっており
ます。
ただし、事業規模につい
ては、大は大、小は小でい
かないと企業も生き延びて
いけないと思います。
③確かに経済波及効果はあ
ると思いますが、市ではま

未来を創る子ども達を
大切に育む行政

子ども達を守り育むうえ
で、二戸管内において二戸
市は、子どもに対する医療
費助成、教育環境整備の面

ず地震に対する安全確保の
ため、木造住宅耐震改修助
成事業に重点を置いていき
たいと思います。
④二戸管内の火災警報器の
設置率が 5 % 程度と推定さ
れ、気になっております。
今後、高齢者の方々等に対
し、何か助成できないか検
討してまいります。
⑤必要性については、理解
しておりますが、今度の経
済危機対策事業は、働きの
がら新たに仕事を見つけて
いただきたいというのが趣
旨です。ただし、今後につ
いては検討させていただき
たいと思います。
⑥市では、以前から児童生
徒への資格証明書の交付は
しておりませんし、資格証
明書の交付についても認定
審査会を開催して悪質と認
められる事案に限定してお
ります。

人事案件

任期満了に伴う人権擁護委員の後任候補者を法務大臣に推薦するにあたり、議会の意見が求められ、次の方が適任をされました。

福岡字下川原 12 番地 17

小笠原 昭子

似鳥字上沖野 38 番地 2

田口 巖

請願と陳情

あなたの声を市政に！

本定例会で審査された請願・陳情は二件で「採択」となりました。

政府が自ら決めた備蓄ルールに基づいて政府米買い入れを求める請願

【請願者】

二戸市浄法寺町小平 7 番地

2

二戸農民組合浄法寺支部

支部長 堀内 稲子

賛成討論 鷹場美千雄議員

肺炎球菌ワクチンへの公費助成を求める陳情書

【陳情者】

二戸市福岡字川又 3 番地 1

すがわら消化器内科

菅原 光宏

議員発議

(議員提案によるもの)

本定例会では、次の意見書が六件が可決され、意見書は関係機関あて提出されました。

- ①国直轄事業負担金の廃止を求める意見書
- ②地方財政の充実・強化を求める意見書
- ③教育予算の拡充、教職員定数の改善を求める意見書
- ④義務教育費国庫負担制度堅持及び負担率二分の一復元を求める意見書
- ⑤岩手県の高学校教育の充実と地域の高校教育を守ることを求める意見書
- ⑥政府が自ら決めた備蓄ルールに基づいて政府米買い入れを求める意見書

～市議会を傍聴してみませんか～

本会議を傍聴しようとする方は、市役所 3 階の傍聴席入り口にある傍聴人受付簿に記入するだけで傍聴することができます。

また、市役所 1 階の市民ホール及び浄法寺総合支所 1 階の市民ホールでは、本会議のテレビ中継を行っています。



<一般質問のラジオ放送>

各定例会の一般質問を録音し、カシオペア FM よりラジオ放送しております。(周波数：77.9 MHz)

放送は、定例会期間中、2 回放送しますが、詳しい放送日程は、議会事務局またはカシオペア FM にお問い合わせください。(議会事務局 ☎ 23-3111・カシオペア FM ☎ 23-8779)

編集後記

行政における議会のありかたは、行政のチェック機能と提言にあることは論を待たないが、政権交代の中で、今後進むであろう地方分権など諸々の政策において、議員の提言は益々重要度が増し、これまでの原理原則を超えた議論の必要を感じている。議会の効率的な運営もあるだろうが、緊急かつ重大事案に対しては、おおいに議論できる議会の責務が重要になる。そのことこそ議論の府たる議会といえるだろう。

